

豊かな自然と伝統文化の郷 よねかわ

発行元: 米川地域振興会

発行日: 平成30年2月1日

第 82 号

米川新聞 2

米川新春懇談会



沼倉巳代子さん 山口未夢さん



1月21日(日)米川公民館で新春を祝う米川新春懇談会が開催されました。市段階以上の36名の受賞者の紹介があった後、熊谷盛廣市長の祝辞があり、米川の水かぶりがまじかに迫っていることに関連して、後継者に繋げていく課題はあるものの、地域地域の伝統を守っていくきたい、それは登米市の発展に繋がりますと力強く述べられました。今年の新春懇談会には各方面より60名の方々にお集まりいただき、和やかに会は進みました。アトラクションでは日本舞踊が披露され、藤沢町大籠の沼倉巳代子さんの踊り「寿祝い唄」と「まじり」で正月気分は一層盛り上がり、米川4区の山口未夢さんの踊り「絵日傘」と「もみじ」の純真な童謡には館内から大きな拍手が送られました。参加者は来賓・受賞者との親睦を深め新春に相応しい新年会となりました。

平成29年受賞者の紹介(敬称略)

・佐藤英雄8区 軟式野球日本スポーツマスターズ全国大会出場)・後藤孝悦1区 クレー射撃競技国体出場)・佐藤太生3区 ソート競技国体出場)・小出尚典6区 ツフトテニス競技国体出場)・首藤陸斗1区 軟式野球全国KWB野球選手権大会ブロック優勝)・三浦颯太1区 同)・小野寺幹男3区 宮城県文化の日表彰国際交流功労)・畠山卓也2区(河北美術展彫刻入選)・佐藤勤7区(河北工芸展陶磁)・小野寺ひさ子9区(宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰)・工藤豊4区 登米市社会福祉協議会会長表彰)・及川千鶴子9区 同)・工藤忠政4区 登米市社会福祉協議会会長表彰)・遺族会功労)・千葉正紀2区 同)・小野寺勇紀3区 同)・佐藤良喜7区 同)・佐藤薫10区 同)・芳賀勝雄5区 同)・小野寺寛一9区 同)・亀卦川勝子3区 登米市社会福祉協議会会長表彰)・身体障害者福祉協会功労)・佐藤善久4区(宮城県消防協会永年勤続賞)・三浦久夫2区(宮城県消防協会勤続賞)・須藤恒司1区 同)・岸名紀彦7区(宮城県消防協会表彰)・亀卦川康徳2区 同)・畠山卓也2区 同)・千葉春彦4区 登米市市政功労表彰)・消防防災功労)・菅原栄輝2区 同)・菊地昭彦4区 同)・工藤忠則4区 同)・岩淵正宏2区 同)・岩渕幸弘8区 登米市消防団演習大会)・小型ポンプ操法の部第2位)・及川祐介1区 同)・佐藤雄平8区 同)・及川郁也8区 同)・早坂瑠伽9区 同)

おもてなしの心 あふれる笑顔
Hospitality and Smile
米川公民館



発行元
発行責任者
郵便番号
住所
Tel
Fax
E-mail
URL

米川地域振興会(米川公民館内)
及川 浩
987-0901
登米市東和町米川字四十田25番地1
0220-53-4155
0220-23-9030
yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp
http://miyagi-Yonekawa.com/



米川一区どんと祭裸参り

どんと祭



小正月



厳寒の1月14日(日)小正月の伝統行事、米川一区どんと祭裸参りが行われ、午後7時、打ち上げ花火の号砲を合図に、大慈寺山門前に集結した裸参りの一団は若草社を目指して町を練り歩きました。含み紙を啜えさらし姿の裸衆は今年総勢17名、内2名は女性で「カリタスジャパ」「さん」と「餅まきおもしろい」さんから参加してもらい、勇ましく行進していました。今まで築き上げた伝統行事を守るため、1区以外からの協力と、沿道での声援と激励を宜しくお願いします。

華足寺どんと祭

こちら1月14日(日) 鱒淵華足寺でどんと祭が開催されました。裸電球の光が荒涼とした雰囲気を出し、住職の吹く法螺貝の合図で火が放たれました。赤々と燃える火に所願成就の念仏がこだまして、参列者は手を合わせていました。



米川公民館 俳句教室

選者：俳句教室講師 藤野尚之 氏

1月の兼題 正月、羽子つき、福達磨

何の夢託されゆくや達磨市
帯きりり凛と立ち舞ふお正月
明神道払ひ正月迎へけり
整へし神棚拜し年迎ふ
福達磨に睨まれながら選びけり
羽子つきの振袖踊る三姉妹
松籟(じょうらい)や島々を向く達磨市
紅少し母の着物やお正月
幸せやしかと重なる鏡餅
正月の歌懐かし口づさむ
正月や孫成人の写メ届く

選者の一句
福藁を踏みて仔牛のはづみけり



米川	米川	米川	米川	錦織	米川	米川	米川	錦織	米川	米川
村上君枝	及川豊子	千葉勝保	及川裕子	及川奈奈夫	小野寺好道	首藤恭子	須藤捷子	及川守男	千葉サキコ	小野寺和彦

米川のわら文化、アメリカへ



◎前地域おこし協力隊、浦田紗智さんからの投稿

私は2年前の地域おこし協力隊任期終了後、BA KKEとして外国人に米川や近隣地域の文化・自然体験を提供する活動をしています。1月3日から6日、アメリカのわら工芸の博物館(American Museum of Straw Art)の研究者であるモーガン・オーエンズ＝セリさんが米川を訪れました。モーガンさんは長年、世界各地のわら装束を着ける祭を研究しており、米川の水かぶりの取材のために訪れました。菅原淳一・米川の水かぶり保存会会長にお話を伺い、わら装束一式を譲り受けました。装束はアメリカに持ち帰り、世界中の他のわら装束と共に展示することです。またモーガンさんの新著でも、米川の水かぶりが紹介される予定です。その他、上沢の佐藤等さん作の蓑も博物館にて展示されます。地域で受け継いできた文化が世界に発信されるのは、素晴らしいですね♪

米川地域おこし協力隊だより



隊員ブログ（米川里山だより内）

<http://miyagi-yonekawa.com/>

Facebook（こちらの方がよく更新しています）

<https://www.facebook.com/yonekawaii/>

こんにちは。地域おこし協力隊員の鈴木(景)です。

寒波が続き、水道管や道路の凍結など大変ですが、皆様の身の回りは大丈夫でしょうか？実家のある静岡市では凍結対策など不要でしたので、「寒いところに暮らすのは大変だなあ」というのが正直な感想です。ただ、それによって強く自然環境を意識するようになり、どうやったら上手に自然と共存していけるのか日々考えることで自分の中に積み重なっていくものもあり、楽しく生活させてもらっています。

先日東京で「BORO 美しいぼろ布展」という展覧会を見てきました。おもに青森などで収集された無数の端切れでつぎはぎされた布や衣類の展示です。民俗学者の田中忠三郎氏(1933～2013)が近代以前の衣食住の調査・研究のために各地を訪ね歩いて物を集め、一部は「津軽・南部のさしこ着物」として国の重要有形民俗文化財にも指定されています。数センチ足らずのはぎれであっても捨てず、それを穴の開いた衣類や布団に継ぎ合わせることで、厳しい寒さに耐えられるようにしていました。つぎの施された布は藍のグラデーションも美しく、近年海外からも注目されているそうです。ボロはみすばらしいと嫌われがちですが、物を大切に持つことで人生が豊かになると言われます。物を買う時や捨てる時には、よく考えてからにしたいですね。

◆よねかわ手仕事カフェ「刺し子の花ふきん作り」報告

1/13(土)に(株)まちおもいさんにて新年最初の手仕事カフェを開催しました。今回も南方の平井由紀子さんに教えてもらい、草木染で染めたふきんやコースターに様々な模様を刺していきました。とても地味な作業ですが、皆さんとても熱心に取り組まれ、時間内に完成しなかった人も家に持ち帰って「こんな風にできました！」とメールで写真を送ってくれています。次回は2/22(木)にまた刺し子の会を開催しますので、興味のある方はお気軽にご参加ください！（お申し込みは別紙にて）



◆2月期クール米川プロジェクト、始まります

「クール米川プロジェクト」が2/5(月)から2/9(金)までの5日間開催され、奈良大学の学生10名がやってきます。今年度で5年目の区切りとなり、8日(木)夜の「クール成果発表会」ではこれまでの活動の軌跡を報告してもらいます。今回もよろしくお願いします！（詳しくは別紙参照）

◆「地域おこし協力隊定住に向けた起業支援研修」報告

1/26(金)に京都市国際交流センターで開催された上記研修を受講してきました。北は北海道から南は鹿児島まで、全国から約60名の地域おこし協力隊が集いました。協力隊OB/OGによる起業事例では、活動終了後に地元の伝統的なレシピの柚子胡椒の販売で起業しながら移住コンシェルジュなどもしている方や、瀬戸内海の島でテント宿泊所を開業した後に協力隊に着任して兼業されている方のお話を聞くことが出来ました。皆さんいくつもの仕事を兼業して生計を立てていらっしゃる、その内容をいきいきと語って下さったのが印象的でした。

ビジネスプランについての講義では、事業計画書や財務会計の方法などを教えて頂きました。個人事業主／法人化の選択についてなど、実際に悩みがちなことも教えてもらい、長時間でしたがとても参考になりました。

また、講義終了後には各地の隊員と交流し、ドッグランを運営する方、サイクリングを推進する方、農業法人で研修する方など様々な活動内容を聞くことが出来ました。私もこれから増々がんばらねば、という想いを新たに、たくさんのエネルギーをもらうことが出来た研修でした。

問合せ 地域おこし協力隊 鈴木まで

☎070-2011-1806 Eメール：yonekawaii88@gmail.com（月火木金は公民館にいます）

よねかわ情報コーナー(催し物)

米川の水かぶり



2月7日(水) 午前10時30分出発

大慈寺山門前～米川市街地



長生大学第5回学習会並びに閉講式

2月23日(金) 10時から13時30分

米川公民館にて

袋小路ほら丸さん 学習会

2月の予定

1	木	あばせ
2	金	東和町バレー協会
3	土	
4	日	東和フットサル
5	月	シニア体力づくり愛好会、ケル米川プロダクト外(9日まで)
6	火	レクリエーション愛好会
7	水	米川の水かぶり、泉趣会
8	木	あばせ
9	金	東和町バレー協会
10	土	JP労組
11	日	建国記念の日、イベント大会
12	月	振替休日、シニア体力づくり愛好会
13	火	ふれあいサロンのレクリエーション愛好会
14	水	ふれあい出前講座、泉趣会、かたき愛好会
15	木	あばせ、柳絮句会
16	金	登米市農業課、米川小PTA、東和町バレー協会
17	土	
18	日	
19	月	土地改良区、シニア体力づくり愛好会
20	火	レクリエーション愛好会
21	水	JAみやぎ登米、泉趣会、かたき愛好会
22	木	あばせ

23	金	長生大学第5回講座並びに閉講式、0-77
24	土	「23日 葡萄屋、米川小PTA、東和町バレー協会
25	日	なかよしキッズサロ
26	月	シニア体力づくり愛好会
27	火	ふれあいサロンのレクリエーション愛好会
28	水	泉趣会

3月の予定

1	木	あばせ
2	金	米川小PTA、東和町バレー協会
3	土	
4	日	
5	月	シニア体力づくり愛好会
6	火	レクリエーション愛好会
7	水	泉趣会、かたき愛好会
8	木	あばせ、東和中3年PTA
9	金	東和中3年PTA、米川小PTA、東和町バレー協会
10	土	
11	日	
12	月	シニア体力づくり愛好会
13	火	ふれあいサロンのレクリエーション愛好会
14	水	泉趣会
15	木	あばせ、柳絮句会

※公民館事業又は利用許可申請済の団体のみ記載

米川の世帯数と人口

平成29年12月末現在

行政区	世帯数	男	女	計(人)	前月比
1区	157	145	155	300	△2
2区	107	140	131	271	0
3区	110	156	159	315	△1
4区	99	133	120	253	0
5区	75	104	108	212	△4
6区	88	124	120	244	0
7区	66	97	100	197	0
8区	115	114	137	251	△1
9区	64	70	102	172	1
10区	42	63	51	114	△1
計	923	1,146	1,183	2,329	△8

編集後記

2月3日は「節分」ですが、節分とは本来季節の分かれ目である、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことをいい、一年に4回あったものでしたが、特に新しい年を迎える立春の節分が尊ばれたため、次第に節分といえば春の節分のみを指すようになりました。節分には豆をまきますが、豆は「魔滅」を意味し無病息災を願ったとされています。

米川地域振興会ホームページ

【宮城米川・里山だより】

URL:<http://miyagi-Yonekawa.com/>

